

わんだーぼっくす受講生中園 晋（なかその しん）さんが、読売新聞(12/1 朝刊)で掲載紹介されました！

# 北 摂

ニュースは社会部

☎06-6366-1640

FAX 6361-0733

ホームページ

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/osaka/>

豊中支局

☎06-6857-2345

高槻通信部

☎072-671-7222

枚方支局

☎072-841-6565

東大阪支局

☎072-966-4988

堺支局

☎072-232-1072

泉佐野支局

☎072-469-5571

読者センター

ご意見・ご要望は

☎06-6363-7000

購読・配達は

☎0120-4343-81

広告のご用は

☎06-6367

## 障害者 アートのメッセージ

高槻 21人が50点出品



靖朗さん（左）と功子さん（右）と一緒に絵を描く中園さん（高槻市で）

高槻市の市立富田ふれあい文化センターで1日、障害のある人ら計21人が絵画などを出品する「ポーター

スアート展」が始まる。出品者の一人、中園晋さん(46)（高槻市富田町）は、国際的な障害者コンクールで

才能が認められた実力派で、両親は「息子のメッセージを感じてほしい」と話す。

中園さんは4歳で自閉症と診断された。父でイラストレーターの靖朗さん(73)の仕事を見て育ち、中学時代に母功子さん(81)から絵日記をすすめられ、絵を描くようになった。現在は、美術教室に通いながら創作を続ける。

今回は、数百人が応募する国際障害者交流センター（堺市）の絵画コンクールで昨年、最高賞の審査員賞を受賞した「ライオンとふしぎななかまたち」と、今年の入選作品「キャンプ

アイヤー」を出品する。

靖朗さんは「絵で感情を表現するので、じっくり鑑賞して訴えたいことを感じてほしい」と話している。アート展は約50点を展示。2日まで。入場無料。問い合わせは、タウンページSWAKWAK(072-693-9005)へ。

2013年(平成25年)12月1日(日曜日)

読

賣

新

聞